

第24回 日本視機能看護学会会員情報交換会



【テーマ】「現場で抱えるロービジョン者の問題～看護師ができるケアとは～」

【主旨】

ロービジョンケアにおける看護師の役割というテーマは、この会の参加後アンケートにて、会員の皆様より継続的に要望を頂いております。先日の第40回日本視機能看護学会学術総会においても、視機能看護とは何かを考えていく上で、関わる患者さんの「見え方」「見えづらさ」に寄り添い、生活への障害を患者とともに考えていくロービジョン看護の専門性について認識を高め、看護師の役割について考えていくというテーマでシンポジウムが開催され、大変有意義な時間となりました。ただし、眼科に入職して間もない方、臨床の中で必要性を感じているがまずは何から考えていくかわからない方もおられると思います。

そこで、第1部では、まずは看護師として基本を知っておくべきロービジョンケアについて、高橋広先生よりご講演を頂き、第2部では、ロービジョンケアを実施されている施設での具体的な問題として、患者の関わり方、患者さんの心理面を考慮した介入のタイミング、障害の受け止め方によっての対応、社会福祉資源の活用に行くまでの連携について、しかし関わり過ぎても良くない、どの辺りが妥当なのか？等の現場で抱えるロービジョン者の問題について、情報交換会を行いたいと思います。

ご相談事項については、高橋広先生、大音清香名誉理事長よりご教授を頂きながら、有意義な会となりますようすすめていきたいと思っております。つきましては、ご参加の皆様には、ご相談したい事案について、参加申し込みの際に事前にご意見を頂ければ幸いです。

【日時】2025年1月18日（土）14:00～15:30

【講師】高橋 広先生（北九州市福祉事業団 北九州市立総合療育センター眼科）

【座長】大音清香（日本視機能看護学会名誉理事長）

【参加対象】日本視機能看護学会会員（施設会員・個人会員）

【参加費】無料

【募集人数】20名（申込〆切1月10日）

【参加申し込み方法】

参加ご希望の方は、以下のURLもしくはQRコードにてお申し込みをお願い致します。申し込み確認ができましたら、頂いたご連絡先のメールに登録完了メールとzoom招待メールを3日以内に返信いたします。

もし、届いてない場合は、再度 shikinoukouhou@gmail.com にお問合せ下さい。

<https://forms.gle/V7UpWb8MudsErrb79>



【方法】

Zoomを活用したオンライン方式で行います。

後日、意見交換会参加後アンケートにもご協力をお願いします。

2024年12月17日

日本視機能看護学会